



栗駒賞

OP・ダート1400m M3
4月28日(火) 水沢競馬場

昨年の優勝馬・スプラウティング

AKT秋田テレビ杯 第38回 栗駒賞 (M3)

水沢競馬場 3歳以上オープン・ダート1400m

4月28日(火) 18:10発走

栗駒賞の創設は1989年。当初はアラブ系特別で実施されましたが、2000年からサラブレッド短距離重賞へ移行。2007年から2011年までオープン特別で行われ、2012年から重賞へ再度格上げされました。また2022年から実施時期が7月から4月へ移行。今後の短距離路線・早池峰賞、岩鷲賞からJpnIII・クラスターカップへの道につながります。

【注目馬情報】

★スプラウティング セン7歳 酒井仁きゅう舎・水沢

昨年4月、中央3勝クラスから転入。いきなり栗駒賞を制し、初重賞を獲得しました。以降も順調に白星を積み重ねて4勝。重賞・絆カップでも2着を確保しました。今年は白嶺賞から始動。カナオールウェイズの強襲に屈して2着に敗れましたが、わずかアタマ差。この一戦を叩いて栗駒賞は予定どおりのステップ。中央時代もダート1400mで3勝。岩手でも1400m2勝2着1回。ベストの舞台で2連覇へまい進します。

★ルコルセール 牡8歳 菅原勲きゅう舎・水沢

中央ダート1600m～1800mで5勝を挙げてオープンへ在籍。その後、南関東を経て高知へ移籍。園田遠征を含めて7戦5勝2着1回。転入前の高知1400m戦を快勝し、好ムードで岩手入りしました。叔父が大種牡馬ゴールドアリュールの良血馬。岩手オープン戦線に新風を吹き込むか、注目を集めます。

★スターシューター 牡8歳 櫻田浩樹きゅう舎・盛岡

大井1200m～1400mで通算13勝・オープンから転入。昨年は休み明け2戦目の白嶺賞では、目にも鮮やかなまくりを決めて快勝しました。2連覇を狙った前走・白嶺賞は4着止まり。勝負どころの3コーナーで反応ひと息でしたが、水沢3勝2着2回。得意の右回り1400m戦で反撃に転じます。

★ショウナンナスカ 牡4歳 千葉幸喜きゅう舎・水沢

昨年9月、中央未勝利から転入後、圧巻の7戦7勝でシーズン終了。今年はオープン入りを果たし、駒形賞、白嶺賞で連続3着でしたが、徐々に重賞の流れにも慣れてきた印象。4歳の成長力で今度こそその期待がかかります。

★ウラヤ 牡7歳 島山信一きゅう舎・水沢

中央3勝クラスから転入後、現在まで6勝をマーク。昨年は絆カップ2連覇を果たし、最優秀短距離馬に選出されました。1周競馬の水沢1400m、今季初出走に不安がありますが、地力でカバーします。

★メイショウイジゲン 牡8歳 櫻田康二きゅう舎・盛岡

昨年6月、中央3勝クラスから転入。岩手3勝をすべて1400mであげたスペシャリスト。重賞初挑戦の白嶺賞は6着に終わりましたが、勝負どころで見せ場。うまく流れに乗ることができれば上位へ進出。

文／松尾 康司